

■札幌市における肺結核患者等の治療成績とその分析について（令和6年分）■

■令和6年における札幌市の転出を除く新登録肺結核患者70名のうち、治療成功の割合（「治癒」・「治療完了」の合計）は75.7%であり、前年の69.4%に比べ、増加しました。【図1】

■「死亡」は13名で18.6%と、前年に比べ減少しました。（令和5:20%）【図1】

■令和6年における札幌市の転出を除く新登録肺結核患者70名のうち、「失敗」・「脱落・中断」をあわせた割合は5.7%であり、国で定める目標（5%以下）に達していませんが、前年に比べ減少しました（令和5:10.7%）。【図1】

■「脱落・中断」は4名であり、「喀痰塗抹陽性初回治療」1名、「その他の結核菌陽性」3名となっています。【表1】

■「脱落・中断」4名のうち、理由は、副作用によるやむを得ない指示中止と、主治医の判断でした。【表2】

■潜在性結核感染症（LTBI）治療完了率は86.5%であり、国で定める目標（85%以上）を達成しています。【表3】

図1 新登録肺結核患者の治療成績推移（札幌市）

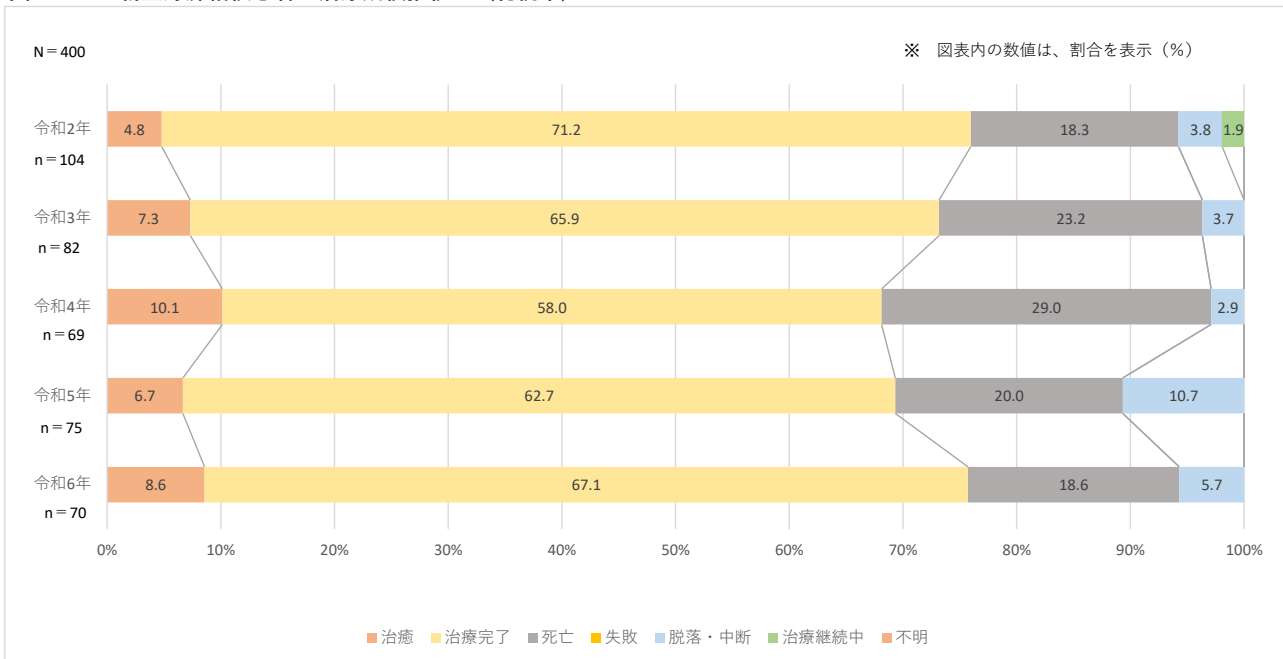


表1 令和6年 新登録肺結核患者の治療成績（札幌市）

治療成績	総数		喀痰塗抹陽性 初回治療(再掲)		その他の結核菌 陽性(再掲)		菌陰性・ 不明(再掲)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 治癒	6	8.6%	5	17.9%	1	2.8%	0	0.0%
2 完了	47	67.1%	13	46.4%	28	77.8%	6	100.0%
3 死亡	13	18.6%	9	32.1%	4	11.1%	0	0.0%
4 失敗	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5 脱落・中断	4	5.7%	1	3.6%	3	8.3%	0	0.0%
7 治療継続中	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8 不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
1~7の総計	70	100%	28	100%	36	100%	6	100%
※転出	1		0		1		0	

表2 令和6年新登録肺結核患者の脱落中断理由（札幌市）

対象者(人)	4
副作用	3
主治医の判断	1

表3 令和6年 潜在性結核感染症（LTBI）治療状況（札幌市）

対象者(人)	104
治療完了(人)	90
治療未完了(人)	14
治療完了率(%)	86.5%

※指針における目標:85%以上

副作用による指示中止(8)
処方日数不足(3)
治療途中で死亡(2)
治療自己中断(1)